



「りんごは、さむいと
ころでできるもの。あつ
たかいところでは、でき
ないもの。

と おもっていたら・
・・。



ながぬさんが、おいしい
りんごを うしくでつくった。
びっくり！

そのひみつは、3つあった。

その1

なつにも、きのせんてい（えだをきつて、かぜとおしをよくしたり、かたちをよくしたりすること）をすること。

(①なつのせんてい) (②たいらにのびたえだ)



その2

えだを たいらに のばすこと。

その3 もちろん、びょうきや むしに たべられないようしようとすることもたいせつ。

ところが、あとでおじ
いちゃんからきいたら、
もうひとつ すごいひみ
つがあるんだとか・・
・。
。

なつちゅん。

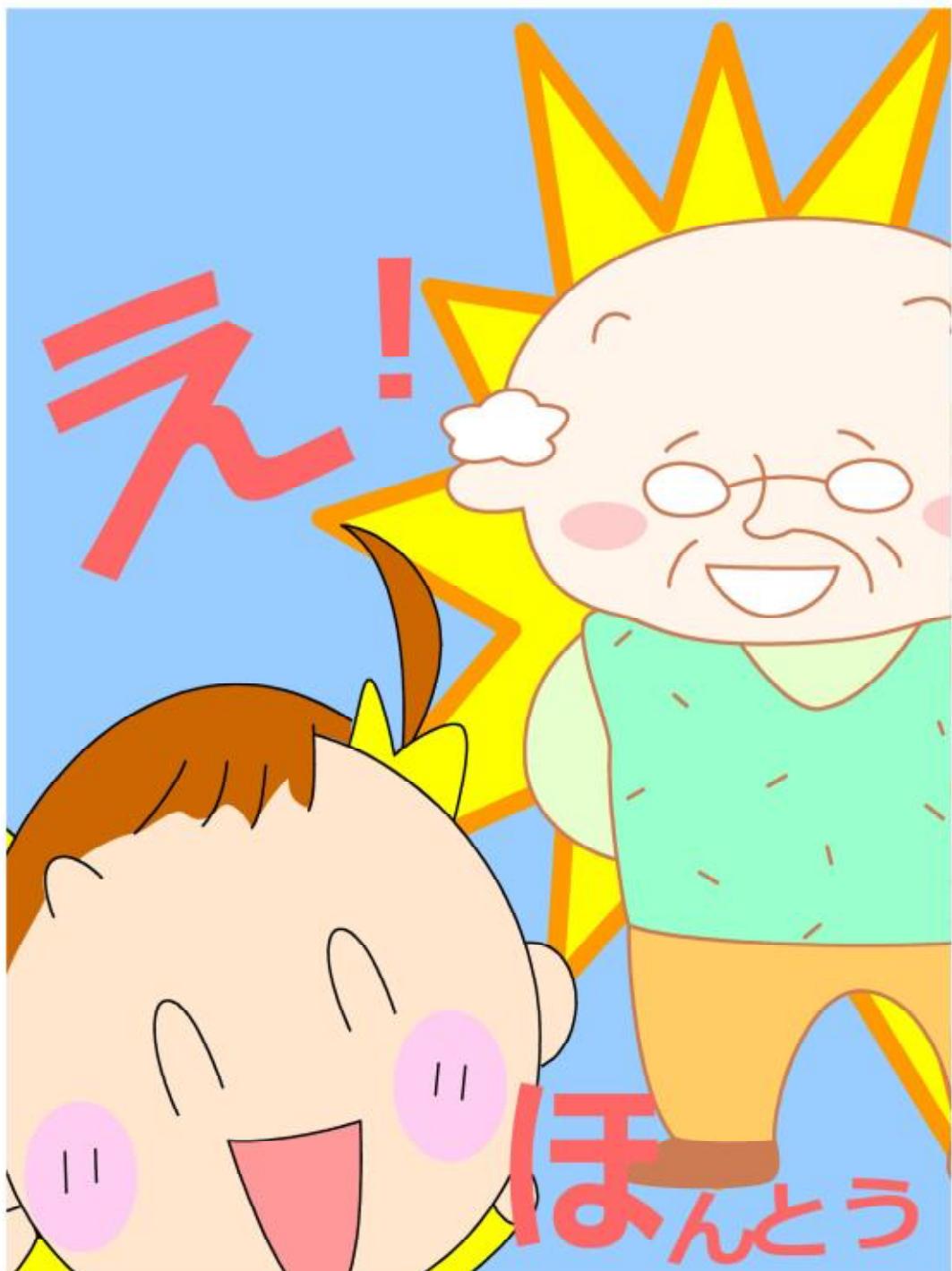
びっくり!

なんだろう、そのひみ
つが・・・。しりたくな
ってきた。

おともだちにも きい
てみた。でも、わからな
かった。



そこで、おじいちゃんにおねがいしてみた。すると
「わかった。でんわしてみるよ」



こうして、さんにんは、
もうひとつのひみつをも
とめて、ながぬまさんの
いえにいくことになっ
た。

あれあれ、これはおもしろそうと、な
ぜなぜくんが、もりからあそびにきたよ。
どこかな？



わたしは、なぜなぜでーす。

つぎのひ。3にんは、ながぬまさ
んのいえに いくことにした。



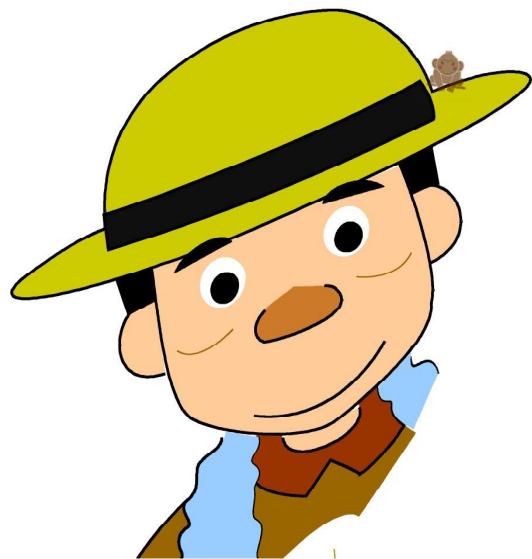
ながぬまさんのいえに
いけるかな？

なっちゃんのおうち



ながぬまさんのおうち

いえにつくと ながぬ
さんが、にこにこしな
がら はなしてくれた。





「むかし むかし・・・
りんごをつくりはじめ
て、2~3ねんがたった
なつのことだった。

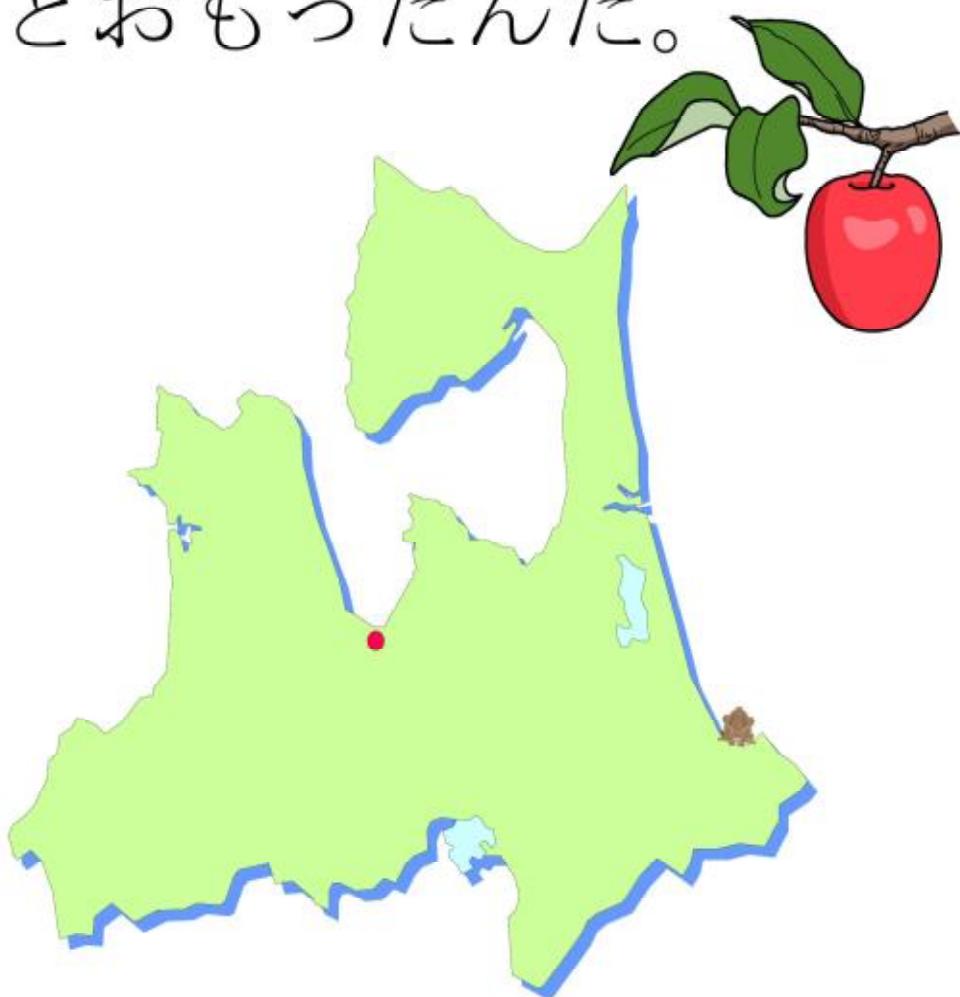
りんごのきの、はが、
きいろくなって、おちて
しまったんだ。これには、

びっくり！

わけが、さっぱりわか
らなかつた。

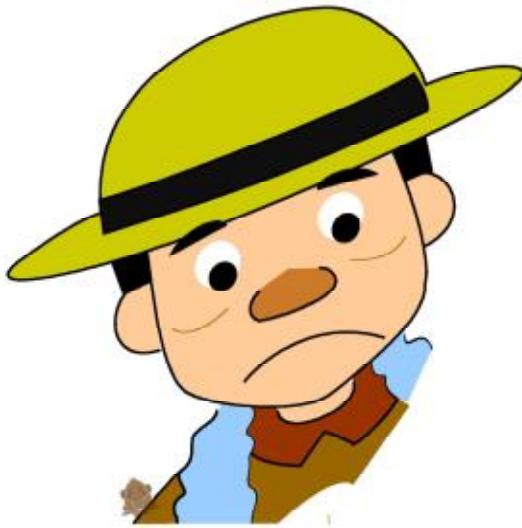


わけをたずねて、あお
もりけんのひとにきいて
みた。りんごをたくさん
つくっていたからわかる
とおもったんだ。

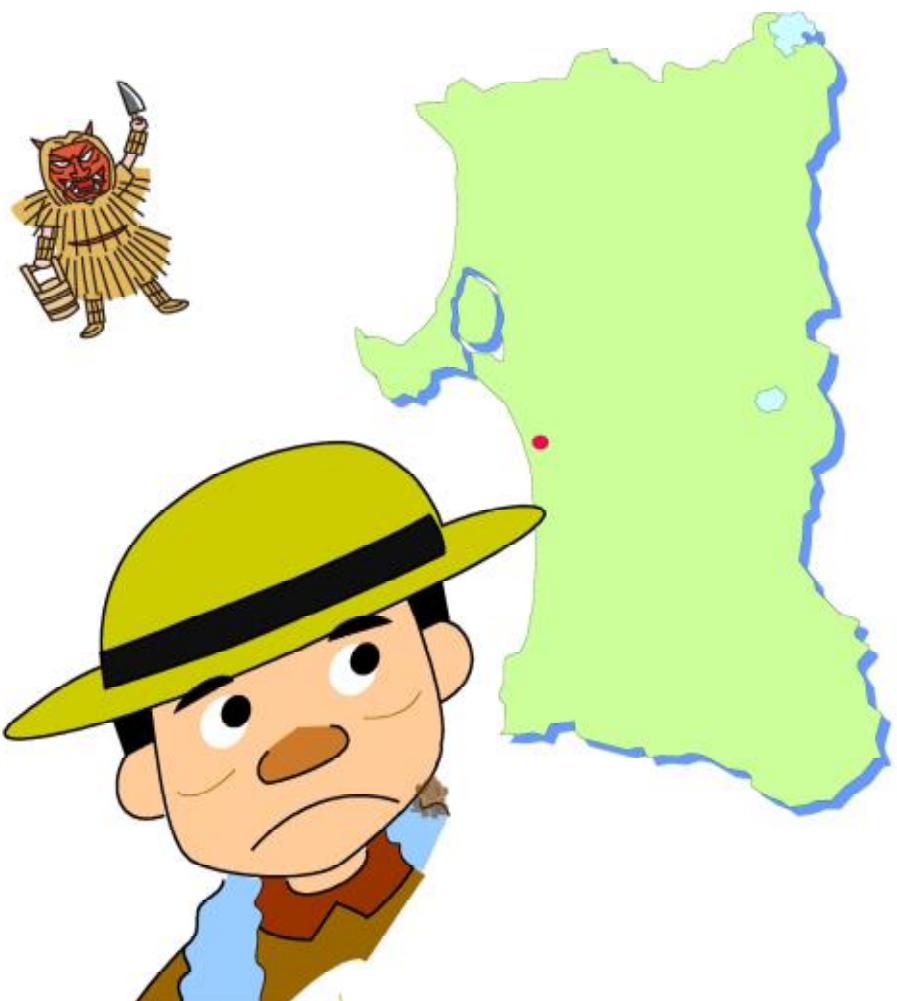


しかし、ここできいたことでは、はがきいろくなつておちてしまうことをふせぐことが、できなかつた。がつかり。

あき
たけん
のひと
にもき
いてみ
た。こ



こできいたことでも、はがきいろくなつて、おちてしまうことをふせぐことが、できなかつた。



がっかり！

でも、あきらめなかつ
た。

つぎのとしは、さむい
ところで、たくさんつく
っているながのけんにい
ってみた。なんどもなん
どもいってみた。

しかし、ここできいた
ことでも、はがきいろく
なって、おちてしまうこ
とをふせぐことが、でき
なかつた。

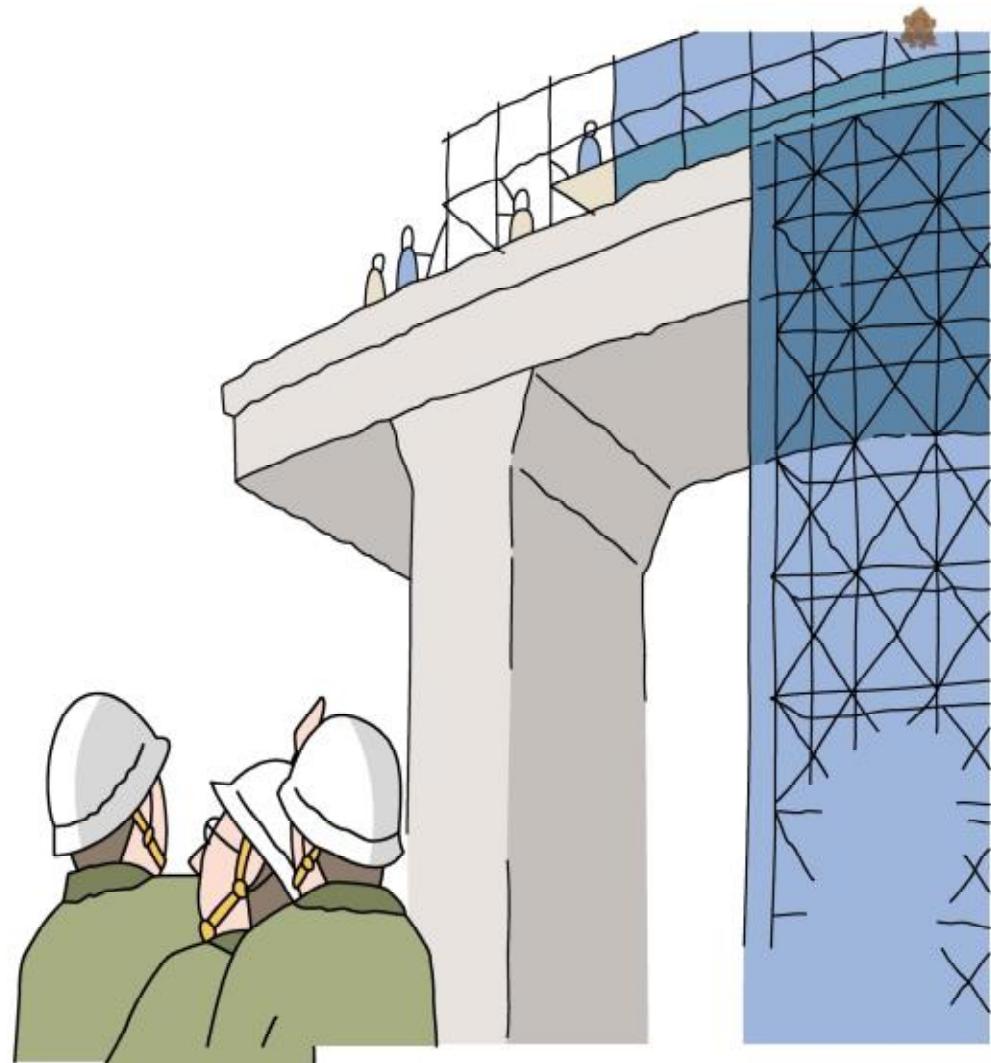


どうしよう。

やっぱり、うしくでは、
できないのか？！



そのかん りんごがと
れないので、せいかつに
こまって、**どけんや**で、
はたらいた。



ふどうさんやでも、は
たらいた。たべるために
ね。



でも、りんごをあきら
めなかつた。

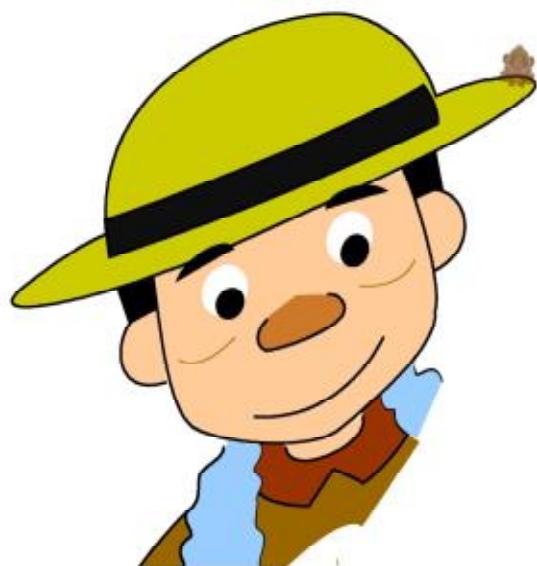
そんなあるひのこと。
いんたーねっとでしらべ
ていると、しずおかげん
で、はがきいろくなつて、
おちてしまふことをふせ
いだきじをはっけん！

やったー

と とびあがつてよろ
こんだ。

いそいで、しずおかに
とんでいった。

そこでみたものは、こ
れまでみてきた、はがき
いろくなつておちてしま
うことをふせぐほうほう
だった。



このりんごのうかのお
じさんにきいてみると

「これは、

かっぱんびょう

なんですよ。このびょう
きは、あつたかいところ
で、りんごをつくるとき
にでるびょうきなんです
よ」

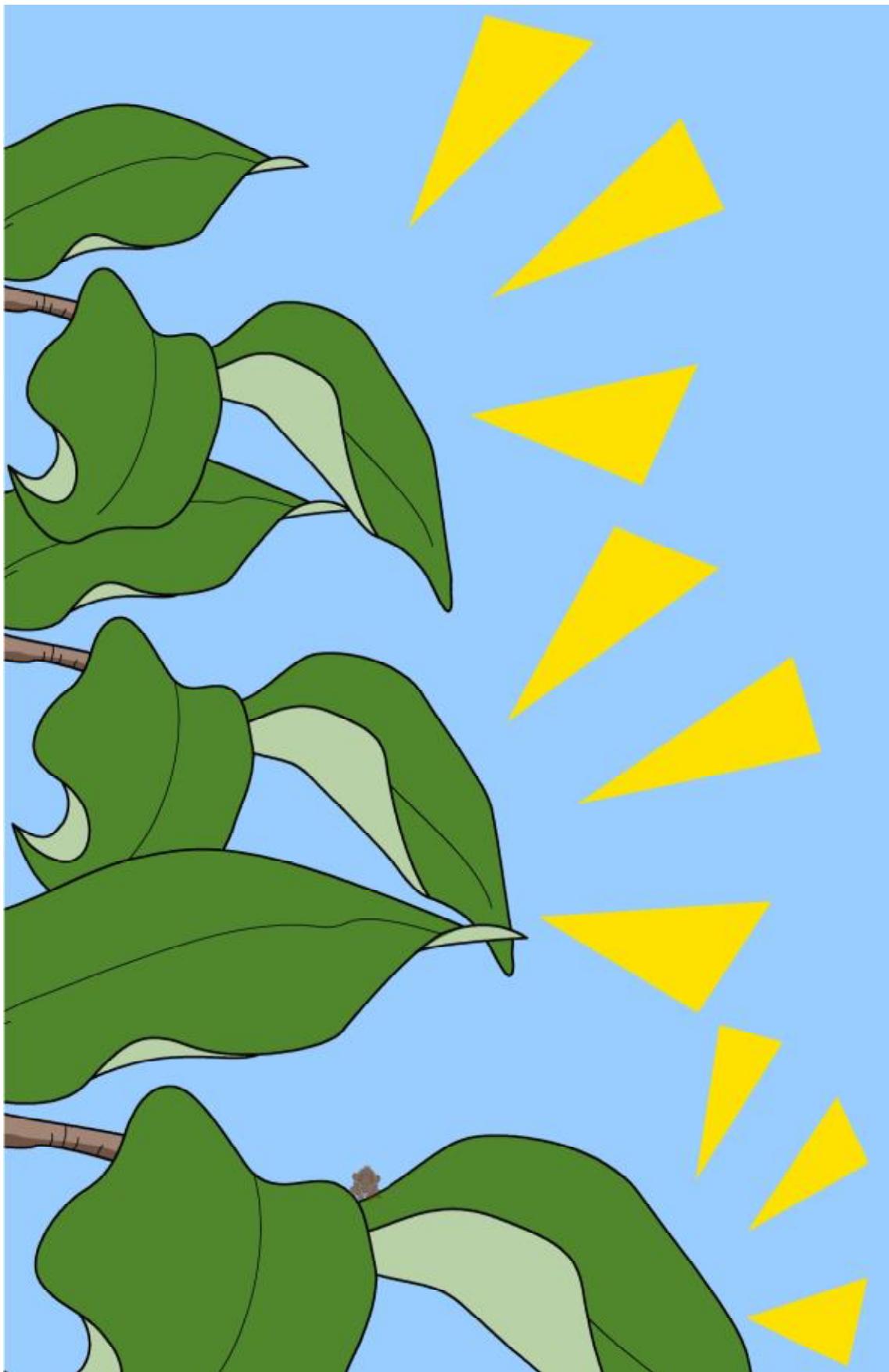
と おしえてくれた。

「そうか、だから、さむ
いところでは、みつかり
ずらかったんだ。

びっくり！

かえりに、このびょう
きにきくくすりをおしえ
てもらって、かえってき
た。

そのくすりをためして
みた。すると・・・。



びっくり！

「あおいはっぱに
なった」

めに なみだが、あふ
れでてきた。



それから、すうねんが
たって、

やつと
やつと

あまくて、おいしいりん
ごが、できるようになっ
たんだ。



そ・そうだったのか。

わかった！

「はやく おじいちゃん
にも おしえてあげよ
う」

と なっちゃん、おおよ
ろこび。

りりちゃんも ららち
ゃんも おおよろこび。

なっちゃん、いそいで
かえって、おじいちゃん
に おしえてあげたよ。
すると・・・



「よく、しらべたね」

や
え
ら
い

と めになみだを うか
べて、よろこんでくれた。
なっちゃん、おもわず
につこり。

こうして、さんにはんは、
おくののたからもの
「ながぬまりんごえん」
を　さいはっけんしたの
でした。

さて、こんどは、なに
をしらべようかな？

あれあれ？ 「すごーくたのしかった」と　なぜなぜ
くん。 つぎのひみつをもとめてスキップしながら　か
えっていった。



またね